

## 気候変動に関する 国際司法裁判所の勧告的意見を学ぶ

2月からスタートした、京都大学法学研究科附属法政策共同研究センター・環境と法ユニットの気候訴訟に関する連続オンラインセミナーは、平日のランチタイムに1時間程度、2～3か月に1回程度の頻度で実施しています。モデレーターは、当ユニット特定助教の一原がつとめ、国内外から気候訴訟の専門家や関係者の方々をお招きして、お話を伺っていきます。

第3回となる今回は、国立研究開発法人 国立環境研究所 社会システム領域 経済・政策研究室より久保田 泉先生をお招きして、国際司法裁判所の勧告的意見について学びます。前半では、国際司法裁判所の勧告的意見の手続的な話(国連憲章等関連規定、裁判官構成、誰が勧告的意見を求められるのか)と本件諮問に至るまでの経緯について、後半では中身についてご説明をいただく予定です。

気候訴訟について、これから学んでみたい方々にもわかりやすく、その概要をお伝えすると共に、気候訴訟に詳しい方々にも最新動向をお届けできるよう準備しています。ぜひご参加ください。

### 開催要領

日時: 2026年5月20日(水) 12:00-13:00

態様・言語: オンライン(zoomを使用します)・日本語

講師: 久保田 泉  
(国立環境研究所 社会システム領域 主幹研究員)

進行: 一原雅子(環境と法ユニット 特定助教)

内容: 報告前半(15分程度) 国際司法裁判所の勧告的意見とは?  
前半質疑(10分程度)  
報告後半(25分程度) 気候変動に関する国家の義務についての  
国際司法裁判所勧告的意見(2025年7月)を読み解く  
後半質疑(10分程度)

申込: 以下よりお申し込みください QRコードはこちら→  
<https://forms.gle/zoETNKunWL1pBANB6>  
(お申し込み締め切りは 5月19日 23:59 までとなります)

主催: 京都大学大学院法学研究科附属法政策共同研究センター・環境と法ユニット

(参考) 今後の実施予定 \*今後、変更する可能性があります

実施月	内容
8月	世界の著名な事件を知る / 2026snapshot サマリーを読む
11月	日本の気候訴訟を知る / 未定(最新動向を準備)



UN Photo/ICJ-CIJ/Frank van Beek  
Courtesy of the ICJ. All rights reserved.

